

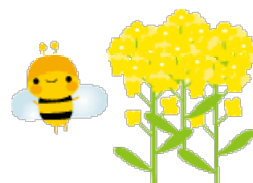


# 春だ！みんなで遊ぼう

令和7年度（2025年度）  
宝塚市立保育所  
子育て支援近隣合同事業

ふかふかのエアートランポリンやエアートンネルで遊びましょう！他にも体を動かして遊ぶ玩具や室内で遊べる玩具も用意しています。ご参加をお待ちしています！

|      |                                                                                                 |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日 時  | 令和7年（2025年）5月27日（火） 10：30～11：30                                                                 |
| 場 所  | 総合福祉センター内 3F 大ホール<br>※JR 宝塚駅より阪神バスまたは阪急逆瀬川駅より阪急バスでいずれも<br>「総合福祉センター前」下車                         |
| 募集対象 | おおむね1歳以上で歩行が確立している市内在住の未就園児とその保護者                                                               |
| 募集人数 | 18組                                                                                             |
| 持ち物  | お茶・タオル                                                                                          |
| 申し込み | 各保育所の園庭開放、保育室開放、子育てサロンの時または電話で申し込んでください。<br>令和7年4月28日（月）10時より受付を開始します。<br>電話は平日の10時～17時をお願いします。 |



## ～おねがい～

- \*当日欠席される場合は9時までに申し込まれた保育所へご連絡ください。
- \*雨天決行ですが、8時30分の時点で兵庫県南部、阪神地域または宝塚市に気象警報が発表されている場合は中止になります。その他災害や、感染症などの状況に応じて中止する場合があります。中止の場合は各保育所の子育て支援のホームページでお知らせします。ホームページがご覧になれない方は担当までお知らせください。
- \*総合福祉センターに駐車場はありますが、台数が限られていますので、できるだけバス等の公共交通機関をご利用ください。
- \*ホール内での写真撮影や携帯電話の使用はご遠慮ください。
- \*裏面の「エアートランポリン、エアートンネルの遊び方」を必ず読んで参加してください。
- \*手話通訳、要約筆記を希望される方は5月13日（火）までに来所、またはFaxにてお知らせください。尚、締め切りを過ぎた場合でもご相談ください。
- \*利用当日は親子共に必ず検温をし、発熱（37、5℃以上）や呼吸器症状がある場合は利用を控えてください。
- \*事業の利用前後には親子共に石鹸での手洗いをしてください。

### 申し込み＆問い合わせ先（Fax 兼用電話）

|        |         |         |
|--------|---------|---------|
| 川面保育所  | 81-6488 | （担当 中原） |
| めい心保育所 | 81-2718 | （担当 藤森） |
| 安倉中保育所 | 84-2382 | （担当 田畑） |

## 当日の流れ



☆3階のトイレで手洗いをしてから受付にお越しください。

10時30分 受付開始

11時20分 片付け・担当者からのお知らせ

30分 終了



## エアートランポリン、エアートンネルの 遊び方

エアートランポリン、エアートンネルは楽しい遊具ですが、  
危険を伴いますので以下の点にご注意ください。

- エアートランポリン、エアートンネルは子ども専用です。保護者の方は乗ることができません。
- 一度に遊ぶのは、エアートランポリンは4～5人程度、エアートンネルは2～3人程度とし、危険のないように交代で遊んでください。
- 滑ると危険ですので、靴下を脱いで遊んでください。
- お子さんがエアートランポリン、エアートンネルで遊んでいる時は、落ちないように必ず傍につき、お子さんから目を離さないようにしてください。
- ケガの原因になるので、おもちゃを持って乗らないようにしてください。